

## 割りタイルを塀等にモルタルで張る場合



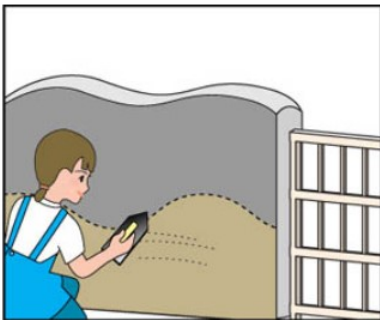
1. ブロック又はコンクリートの強度がない場合補強する。ブロックまたはコンクリート面のホコリや汚れを除去する。



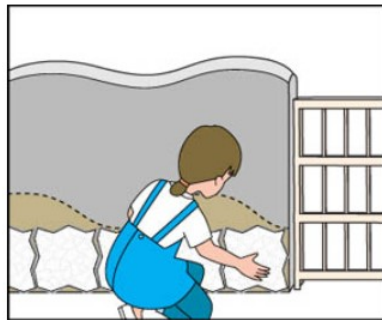
2. かるかるブリック専用モルタルを説明書に従って練る。  
※かるかるブリック専用モルタルはタイル等の接着用モルタルに適しています。



3. ブロック塀又はコンクリート塀の水しめしをする。  
※水しめしは気温の高い時は多めに、低い時はやや少なめに。



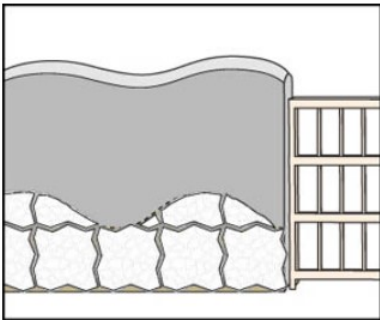
4. かるかるブリック専用モルタルをコテで施工する場所に5mm程度塗る。1平米程度づつ区切って塗ると接着性が良い。  
広い面積を塗るとモルタルの表面が乾き接着しません（ドライアウト）



5. クラッシュタイルを下から張る。張ったあとにタイル表面を押さえる。



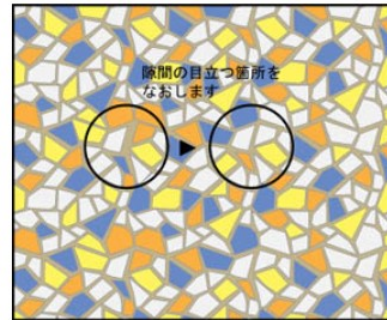
6. 曲線部分はシートをちぎりラインに合わせる。のこりのタイルは紙に水をめらしてからはがしタイルを一枚ずつ張る。張った後にタイル表面を押さえる。



7. 張り終わった後に水しめしをする。



8. 水しめしをしたら、3分後に紙をはがす。早くはがすと紙残りがおきます。



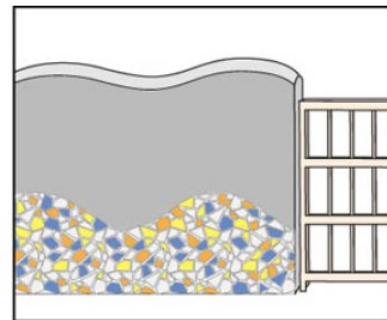
9. 目地なおしをする。目地の広いところは、接着モルタルが硬くなる前にタイルをずらしてバランスよく調整する。



10. 下地モルタルが硬化してからゴムコテで目地詰めをする。（翌日）目地詰めは速乾性パセメント又はインスタントセメント又は抗菌タイル目地材をご使用下さい。



11. 目地モルタルが硬化する前に目地ふきスポンジでかるくふく。一度にふく面積は少量ずつふく。数回ふき取る。（あまり強くふかないで下さい。）



完成